



ニュースレター

2023年（令和5年）5月3日 グリーフワークかがわ広報部

技術援助 丸亀市新規採用職員ゲートキーパー養成講座 講師報告

2023年4月5日（水）に一昨年・昨年に引き続き丸亀市の新規採用職員を対象としたゲートキーパー養成講座に理事長杉山と副理事長ローマが講師として派遣されました。当初は香川県のゲートキーパー普及啓発事業として派遣されましたが、翌年からは丸亀市役所からの直接の要請で新人研修の中のゲートキーパー養成講座を受け持たせてもらっています。直接市民と向き合う職員がゲートキーパーの意識を持つことは非常に大切で意味があり、このように毎年新人研修で取り組まれているのを嬉しく思いながら今年も務めさせて頂きました。

研修では当初30名だったのが当日は22名で、研修後に職員の方に確認したところ保育職員8名が既に現場に出ており研修に出席できなかったとの事でした。保育現場の厳しさを感じると共に保育職員の方にも是非参加してもらいたかったと悔やまれました。研修担当の方も、新人研修だけでなく我々職員にもセルフケア（＝グリーフワーク）は必要だと感じると研修後に話されているのを聞き、改めて当法人のミッションの重要性を感じました。

研修では大部分は20代の職員でしたが、中には20才以上の年の差があるグループもあり、その中で自分の事を語り相手の事を聞くという作業を熱心にされていました。日常生活の中で大きく歳の離れた相手の人生について聞く機会はありませんが、そのような経験をする事で誰かの話を聴く時には「相手は何を求めているのか、何を言いたいのか、何を伝えようとしているのか」と想像する事が出来るようになると思います。同世代や友だちの話を聴く時は少なからず自分の経験を元に想像しながら聴く事が出来ますが、自分がこれから経験するであろう未知の経験を積んだ年長者の話を聴く事は想像力がないとなかなか出来ないのではと思います。自分が幼い子どもだった時に親が何か真剣に話していても「そんなの言われてもわからない」と言っていたのと同じではと思います。

研修では「友だちの重い話を聞くのがしんどくて、故意に話題を逸らしてしまったが次同様な機会があれば答えを出そうと思わずに先ず聞いてみようと思う」という声もあり、話す事と聴く事の大切さにも気づいてもらえ良かったと思います。また、自分史を作ることで自分の今までを振り返る作業をしましたが、「過去の喪失が今の自分を作っている」と言う方がおられました。「悲しい事で私が出来ている」というのではなく「過去にあった喪失＝変化を受け入れた事で今の自分がある」という意味です。とても心に残る感想でした。

自分を振り返る事はなかなか日常生活の中ではする事が難しく、このような研修は良い機会だと思います。少しずつでもグリーフワークが生活の中に溶け込んでいけばいいと今回の研修でまた改

めて感じました。またその為には我々認定カウンセラーはこれからもグリーフワークについて積極的に普及啓発していく必要があると思いました。

認定グリーフワークカウンセラー ローマ真由子

2022年度テーマ募金にご協力ありがとうございました。

最終募金総額は 475,753 円になりました。

香川県共同募金会の令和4年度テーマ募金に参加し、「大切な人をなくした子どもの悲しみを支援するためのプロジェクト募金」をテーマとして掲げて、目標額は50万円とし、2023年1月1日から3月31日まで募金活動を行いました。

その結果、グリーフワーク・デー街頭募金を含めて募金総額は475,753円になりました。私たちの掲げたテーマにご賛同いただき、ご支援を賜りましたことを感謝申し上げます。

子どもたちにとって、現在の社会情勢や自然環境は、自分たちがこれから生きていこうとする世界に対する希望を喪失しかねない深刻な状況です。子どもたちが大切にしていることに心を寄せ、子どもたちがのびやかに可能性を拓けていける環境づくりのために私たちは努力を惜しんではならないと思います。

みなさまからいただきましたご寄付は、子どもたちの成長を支える地域づくりのために、啓発活動と相談支援活動に使わせていただきます。

2023年度も同じような募金活動は継続する予定です。これからもご支援をよろしくお願いいたします。

2023年4月26日



NPO 法人グリーフワークかがわ
理事長 杉山洋子

報 告

◆2023年4月9日 第183回理事会◆

《審議事項》

第1号議案 3月末現在の会計に関する事項

事務局から、現在、決算の準備中であり、4月21日に岡山NPOセンターのコンサルテーションを受け、5月の理事会で承認を得て5月19日（金）に監査の予定であると報告され了承された。

第2号議案 2023年度の事業計画に関する事項

第182回理事会第3号議案からの継続審議として、事業の見直しを行った。2023年度香川県地域自殺対策強化事業補助金とセーフティネット強化事業費補助金の内容の見直しについて審議し、具体的な金額は次回の理事会で検討することで了承を得た。

第3号議案 喪失を経験した子どもの親、保護者のグループ「ひまわりミーティング」実施要領の策定に関する事項

植松理事よりひまわりミーティング実施要領（案）及び、ひまわりミーティングに関するマニュアル改定案が示され、いずれも一部加筆と修正を行い、次回理事会での継続審議とすることで了承された。

第4号議案 2023年度傾聴ボランティア養成講座の勉強会に関する事項

4月中に勉強会（オンライン）を開催し、過去の内容と社会福祉協議会から期待されていることを伝え勉強会を通して今後の講師育成と認定カウンセラーの資質向上に努めることで了承された。

第5号議案 次期役員体制に関する事項

今年度は役員改選の年になっており次期体制について、再任が難しいとの申し出については新たに候補を依頼することで了承された。

第6号議案 香川県障害福祉課からの講師派遣依頼に関する事項

杉山理事長より、令和5年度かかりつけ医うつ病対応力向上研修の講師依頼について説明され、技術援助担当花岡理事からの指摘を踏まえて講師依頼を受諾することで承認された。